

平成 16 年 5 月 24 日 記者会見 質疑応答（東京）

発表内容：平成 15 年度決算発表について

日 時：平成 16 年 5 月 24 日（月）14 時 25 分～14 時 55 分

場 所：日銀金融記者クラブ

発表者：細谷会長、東執行役、池田執行役

【質疑応答】

Q．不良債権比率について、政府の半減目標との関連で、実績と将来のイメージを伺いたい。

A．不良債権比率につきましては、17 年 3 月までに 3%台を実現したいということで、そういう意味では現在、順調にしていると思います。まだまだ課題は残っておりますが、この半年間の取組みの延長線であれば充分実現できる目標だと考えております。

Q．細谷会長就任後初めての本決算である。細谷会長の経営刷新策の効果が収益面でどの程度あらわれているのか伺いたい。

A．この一年間、まずは何といても 2 兆円の公的資金の有り難味を感じています。また、委員会等設置会社として社外取締役によるガバナンスの強化により、りそな再生の土台作りは順調にできたのではないかなと考えております。そういう意味では、これから更なる企業文化の変革、あるいは基本的な収益力のベースを上げていくビジネスモデルの構築という大きな課題に取り組んでいかなければならないということだと思います。正直言って、昨年未くらいまでは相当不安感が先行しておりましたが、年が明けてから、現場における収益マインドが高まってきたということから、まだまだ数字には見えませんが、なかなか手応えのある動きが出てきたと考えております。ただ、まだまだ中堅の社員にバラツキがあって、本当に頑張っている社員と相変わらず御神輿にぶら下がっている社員がいるということは課題であります。やはり企業文化を変える、社員の意識改革を進めるというのは永遠の課題だと思って取り組んでいきたいし、それをベースに収益力を強化できる銀行グループを目指していきたいと考えております。

Q．UFJグループと住友信託のアライアンスについて、りそなグループに与える影響、感想などを伺いたい。

A．傘下銀行につきましては、集中再生期間までに何としても各々自立できる体制を第一の目標として取り組んでおります。信託銀行も例外ではありません。信託銀行も年金信託あるいは中小企業等に強いという強みを持っておりますので、これを活かしながらやっていきたいと考えております。勿論、それ以降は、信託銀行についてあらゆる選択肢を排除しているつもりはありませんが、現時点においては、グループ内でしっかりシナジー効果を出す体制に力を入れていきたいと考えております。

Q．公的資金の返済計画はどうやって描いていくのか？

A．私がかねてから申し上げてますように、企業価値最大化という座標軸をしっかりと堅持していけば、おのずと公的資金の問題は解決の道が開けると考えております。ですから数字合わせで計画を作るつもりはございません。11 月には新たな健全化計画を公表いたしま

す。私はシュミレーションによって年数が何年かということに一喜一憂するつもりはありません。少なくとも企業価値がきちんと評価される銀行に、評価を高めていくことに先頭になって取り組んでいけば私のミッションは充分果たしていけるのではないかと考えています。

Q . 先程、貸出が減少し一方で住宅ローンは伸びているという話があったが、貸出の利鞘はきちんと取れているのか？

A . まだ細部の分析は終わっておりませんが、下期は利鞘の改善も相当強調してまいりましたので、今のところは平均的に低下しているという数字にはなっておりません。そういう意味では営業店で利鞘改善に取り組んできている成果も若干でてきているのかなと、勿論、アセットの見直しも進んでおりますので、もう少し分析をする必要があるのではないかと考えております。ただ、相当厳しい競争になっているのは事実で、メガバンク、有力地銀から相当な攻勢を受けているというのは、支店長に会う度に、いろんなケースを聞いております。

Q . 不良債権比率について、近畿大阪銀行と奈良銀行の 17 年 3 月期の計画が、りそな銀行、埼玉りそな銀行に比べて、若干高いのは、金融再生プログラムの対象が主要行であるということ、2 行にはそぐわないということか？

A . 内容的に言いますと、保証協会案件のウェイトが高く、保証協会案件の進捗が非常に遅いことが最大のハードルになっております。関係先に早期に何らかの手法がないかとお知恵を借りようとしていますが、現状、なかなか答えが見つからないという状況です。近畿大阪では不良債権のうち信用保証協会案件のウェイトが相当高く占めています。

Q . 株式の売却について、日本銀行、株式取得機構、それぞれに対する売却額は？

A . 日本銀行への売却が年間で 1,700 億円弱、株式取得機構が 450 億円です。

以上